

スミダコーポレーション (TYO: 6817)

収益体質の強化を再確認。インダストリーに復調の兆し。
AIデータセンター向け機器、M&Aで成長確度高まる。

◇ 2025年12月期第3四半期決算ハイライト：採算改善が定着

スミダコーポレーション（以下、同社）が2025年10月31日に発表した2025年12月期第3四半期決算は、売上収益が前年同期比わずかな減収になったものの、営業利益、税引前四半期利益、およびは親会社株主に帰属する四半期利益が大幅増益になった。コスト構造改革をはじめとする採算改善の効果が継続して顕在化している。

累計の売上収益は1080.7億円（前年同期比1.3%減）、営業利益54.8億円（同33.7%増）、税引前四半期利益36.2億円（同115.4%増）、親会社株主に帰属する四半期利益26.7億円（同115.6%増）である。なお、第3四半期では、売上収益369億円（同1.2%増）、営業利益21億円（同19.8%増）の増収増益だった。

この決算のポイントは以下の3点だ。

第一に、業績推移は概ね想定通りであり、需要面で一部に明るい兆しが出たことである。第2四半期に続き車載向けは弱めで推移したが、インダストリーおよび家電向けが伸びた。インダストリーの牽引役はxEV急速充電器に加え北米のデータセンター向けなどの蓄電池である。さらに産業機器市場全般の回復も見えてきている。グリーンエネルギー関連売上高は6-9月に97億円と前年同期比下げ止まった。

業績概要（地域別・市場別売上・グリーンエネルギー関連売上）



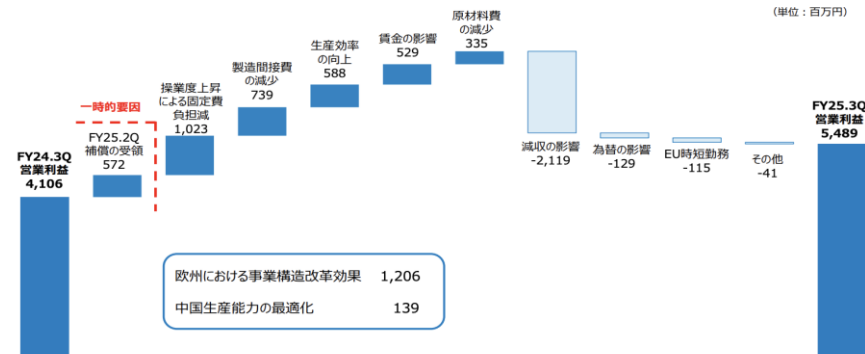
地域別	FY25.3Q YoY		市場別	FY25.3Q YoY	
Asia	154億円	+4.6%	車載	209億円	-7.4%
North America	71億円	+1.2%	インダストリー	100億円	+17.0%
Europe	142億円	-2.3%	家電	58億円	+12.1%
合計	369億円	+1.2%	合計	369億円	+1.2%

グリーンエネルギー関連売上	
	FY25.3Q YoY
xEV - 車載	44億円 -19.0%
インダストリー(xEV 急速充電器、太陽光発電、蓄電池等)	53億円 +24.1%
合計	97億円 -0.0%
売上高に占める割合	26.5% -0.3pt

出所：同社資料

第二に、コスト構造改革の順調な進捗である。以下で見るように、減収による減益要因をコスト改善で打ち返している。欧州における事業構造改革が計画通り完了し、中国における製造間接費の適正化も計画通り進行している。さらにAIの活用による検品作業の効率化などの追加策を着手している模様だ。

営業利益増減要因分析 (FY2024.3Q累計 ⇄ FY2025.3Q累計)



出所：同社資料

3Q決算アップデート

電気機器

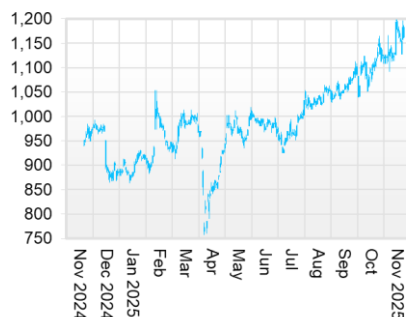
2025年11月25日

株価(11/21)

1,183 円

52週高値/安値	1,198/757 円
1日出来高(3ヶ月)	247.3 千株
時価総額	391.7 億円
企業価値	890.1 億円
PER(25/12予)	12.2 倍
PBR(25/9実)	0.66 倍
予想配当利回り(25/12予)	4.5 %
ROE(24/12)	1.0 %
営業利益率(24/12)	3.1 %
ベータ (5年間)	0.85
発行済株式数	33.109 百万株
上場市場	東証プライム

株価パフォーマンス



%	1M%	3M%	12M%
Share price	6.96	15.41	25.45
TSE TOPIX	1.52	6.42	22.22

注目点

コイル製品のグローバルリーダー。多様なカスタム製品を世界の主導的顧客に提供している。近年いわゆる「グリーンエネルギー関連」で業績を伸ばしてきた。ただし足元では事業環境が停滞期にある。関税問題など不確実な要因が多いが、コスト体質強化に迅速に取り組み成果を生んでおり、AIデータセンター関連やM&Aなど新しい成長の軸が揃ってきた。今後、「グリーンエネルギー関連」が裾野の広げながら同社の収益を牽引するか、その結果、営業利益率、ROEが中期経営計画の想定へ向けて増加するか、その結果PBRが1倍を超えるのかが注目点だ。

スミダコーポレーションはOmega Investment Co., Ltd. の顧客であり、同社の依頼を受けてレポートを作成しています。詳しくは、最終ページのディスクレマを参照ください。



第三に、在庫動向に問題がない点である。在庫回転日数は79日で前年同期比横ばいである。

◇2025年12月期業績予想：据え置き

通期業績予想、配当予想は据え置かれている。売上高1440.0億円（同横ばい）、営業利益70.0億円（同55.1%増）、税引前利益40.8億円（同214.9%増）、親会社株主に帰属する当期利益32.0億円（同441.5%増）である。基本的1株あたり当期利益96.83円、1株年間配当金53円にも変更はない。

第4四半期は例年利益を大きく生む時期ではない。また、米国の関税政策による不確実性が残り、潜在的にマイナスの影響が生じる可能性もあろう。しかし、売上高が底打ちしつつあること、為替の推移が想定よりも円安であること、コスト管理が徹底していることを勘案すると、通期計画は射程圏にあると考えて差し支えないだろう。

事業環境の見立て



事業環境における不確実性は依然として高い状況。
今後の市場動向を注視しつつ、利益確保に向けた機動的な対応を行っていく。

環境	トランプ関税及び米中経済摩擦により、事業環境における不確実性は依然として高い。米国経済は比較的堅調であるものの、中国経済には停滞感が見られる。欧州では製造業景況感が本格回復しない中において、ドイツ政府がインフラや防衛関連への投資を増やす方針を発表*。 *今後10年で交通やエネルギー網、住宅などの優先分野に投資する5,000億EUR規模のインフラ基金を設定 *防衛および安全保障支出を債務ブレーキの適用対象外に		
影響/リスク	足元での最大のリスク要因は「トランプ関税」。 当社の取引において、当社が通関手続きを行うことはほぼないものの、様々な影響が考えられる。		
	区分	内容	当社グループへの影響
	直接影響	✓ 当社グループが関税を直接負担する取引	軽微
	間接影響	✓ 消費者が関税分の追加コストを負担した場合：最終需要の低下の可能性 ✓ 企業が負担した場合：サプライチェーン各段階での値下げ圧力	潜在的な影響あり
	その他	✓ 為替変動による収益性への影響	潜在的な影響あり
対応	✓ 各地域で設計/製造/販売を完結できる地産地消体制を活かした柔軟な顧客対応 ✓ 損益分岐点の更なる改善（Ex.中国における製造間接費の適正化、更なる経費の抑制） ✓ 成長市場の開拓		

出所：同社資料

◇Schmidbauer社を買収：成長戦略を加速

同社は、2025年8月25日、ドイツのSchmidbauer社の発行済株式の80%を取得することを決定し、2025年10月1日に対価の払い込みを完了した。

Schmidbauer社は欧州の大手重電企業と安定した取引実績があり、風力発電、太陽光、エネルギー貯蔵、鉄道、試験装置、船舶、防衛等の産業分野向け大型コイルに特化した製品を専門に開発・製造・販売している。

本件は、同社の成長戦略を補強すると予想される。Schmidbauer社の顧客は欧州に加えて米中などにおいて製造・供給体制を希望していたが、Schmidbauer社はこれに応えることができていなかった。しかし、本件後は同社（スミダ）の製造拠点を有効活用できるため、新規案件の獲得が進むことになる。さらに、双方の製品のクロスセル、コストシナジーも期待できる。なお、両社の事業の間に重複はない。

本年度の業績への影響は軽微とのことだが、バランスシート、損益・キャッシュフローに対する影響は次回の決算説明会での詳細開示を見たい。



Schmidbauer社とは



動力源、再生可能エネルギー、鉄道、防衛をはじめとする高出力用途向けに、大型コイルに特化した製品を専門に開発・製造・販売しています。製品の大きさの違いにより、当社とほぼ重複しない顧客基盤を有しています。



動力源



再生可能
エネルギー



鉄道



試験装置



産業機器



特殊車両



パワー
エレクトロニクス



防衛

Copyright© 2025 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

16

Schmidbauer社のM&Aについて（背景とシナジー）



SUMIDA

損益分岐点の引き下げに加えて、収益源の多様化に取り組んでいる。

顧客、市場、製品が重複しないパートナーを求めている。

Schmidbauer

既存顧客から中国と米国をはじめとする欧州域外での生産を求められていた。

製造拠点の拡大に課題を抱えており、グローバルな製造体制を持つパートナーを求めている。

シナジー

1. Schmidbauer製品のSUMIDA拠点における製造
2. 技術・販路を相互活用し、未開拓市場へ展開

Copyright© 2025 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

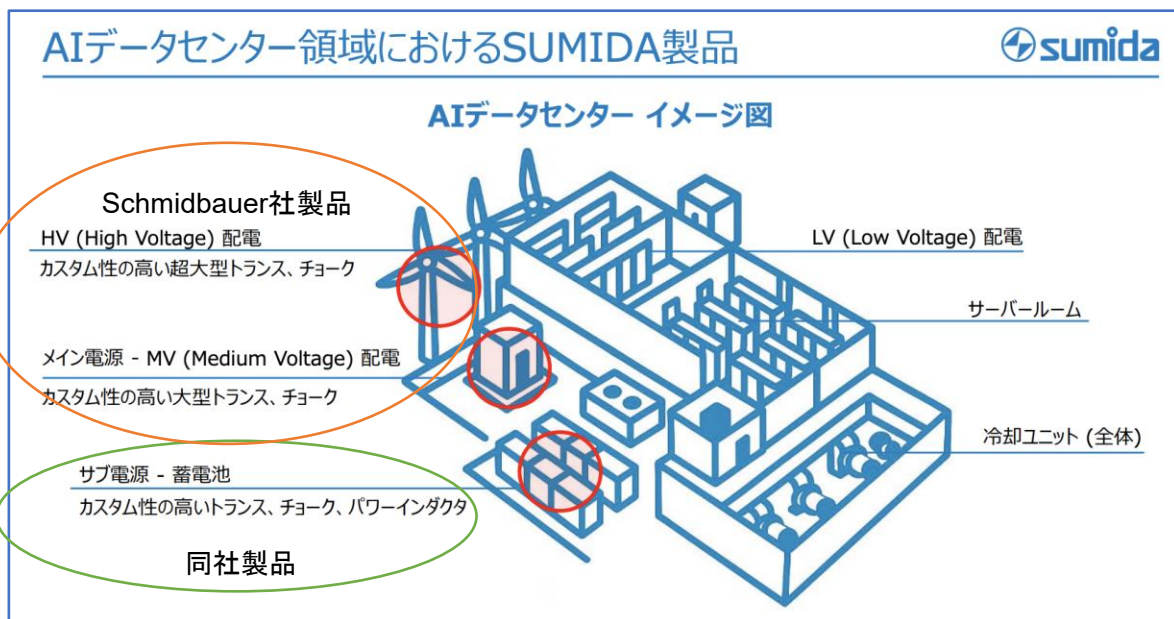
17

出所：同社資料



◇データセンター領域での同社製品のポテンシャル

当決算が示唆するように、活況を見せるデータセンター領域での同社製品のポテンシャルが高まっている。



出所：同社資料に弊社注記

同社は左下のサブ電源・蓄電池・バックアップ電源関連に強みがあるが、Schmidbauer社は左上のHigh Voltage配電およびメイン電源が得意領域である。買収を経て、同社はAIデータセンターの投資拡大から今後大きな恩恵を受ける立ち位置を得たと言えるだろう。

◇株価動向と今後の注目点

同社の株価は2025年12月期第1四半期決算発表以降、一貫してじり高に推移し、足元では1200円をうかがう水準にある。長期的に見ても、2012年以来の緩やかな上昇トレンドラインに支えられている。この背景には、PBRが0.67倍程度であること、コスト構造改革が着実に成果を上げていること、中期的に成長ポテンシャルの高いグリーンエネルギー関連などに対してしっかりとした取り組みが進められていることがあげられる。一方、2017年の高値2400円を起点とする上値抵抗線も形成されており、株価は大きな三角保合の中にある。

従って、今後の注目点は、PBRが1倍を超え株価が三角保合を上抜けるかどうかであろう。通期決算において注目すべき点は次の通りである。

- ・ **通期業績予想の達成**：予想通りの業績を達成するのか。
- ・ **2026年12月期業績予想**：足元ではインダストリー市場がFA・産業機器・xEV急速充電器・AIデータセンター関連で伸びており、家電市場も携帯電話・AI搭載PC関連で伸びを示しており、Schmidbauer社の買収効果も期待できる。コスト構造改革も継続する。この結果、米国の関税政策、グリーンエネルギー関連市場に対する地域毎の取り組み姿勢の濃淡、為替動向などの不確実性を抱えながらも、増収増益を実現できるかがポイントである。
- ・ **獲得案件推移**：獲得案件額が通期決算にてアップデートされる予定である。中期的な業績のアップサイド、ROEの回復とその後の高位安定化の目安であり、株価が三角保合を上抜ける契機になると考えられるため、注目度が高い。新中期経営計画で掲げた売上収益1,900億円、営業利益135億円、EPS272円などという数値目標の達成確度が高まることを期待したい。

なお、為替動向の変動、銅などの主要原材料価格の変動にも留意が必要である。

会社概要

1950年の創業以来75年以上にわたり、コイル関連部品およびモジュールの設計・製造において業界を牽引するグローバルリーダー。長年の経験で培われた高度な技術設計力、独自の製造ノウハウ、多岐にわたる用途展開力、そして盤石なグローバル生産体制を強みに、世界各地の主要顧客に対し、主にカスタムメイドの受託生産ビジネスを地産地消モデルで展開している。同社の事業は地理的にも市場セグメント的にもバランスの取れた分散型ポートフォリオを特徴としている。

近年「グリーンエネルギー関連」で業績を伸ばしてきた。ただし足元では事業環境が停滞期にあり、関税問題など不確実な要因も多い。しかし、コスト体質強化に迅速に取り組み着実に成果を生んでいる。またAIデータセンター領域における需要拡大、Schmidbauer社の買収など新たな成長の軸が揃ってきている・

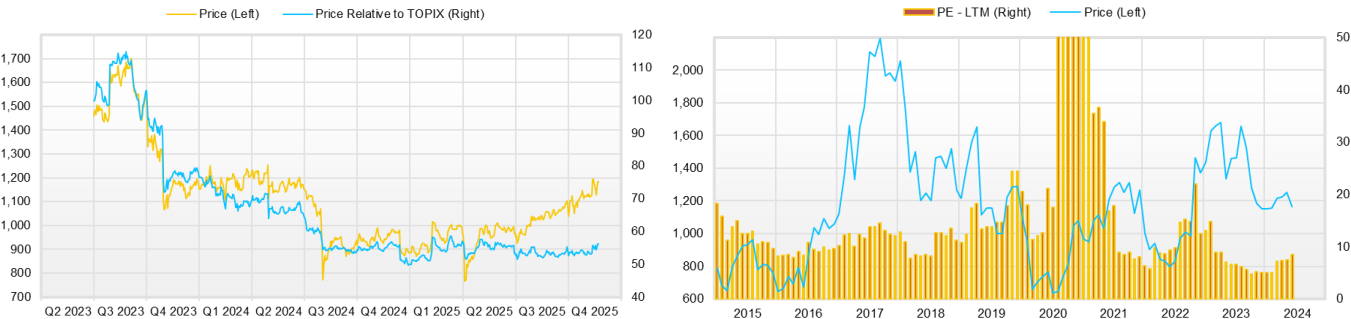
今後は「グリーンエネルギー関連」が裾野の広げながら同社の収益を牽引するか、その結果、営業利益率、ROEが中期経営計画の想定へ向けて増加し、その結果PBRが1倍を超えるのかが注目点である。

主要財務データ

単位: 百万円	2020	2021	2022	2023	2024	2025 CE
売上高	84,417	104,920	138,600	147,672	143,978	144,000
EBIT（営業利益）	2,300	5,669	7,983	8,829	5,633	
税引前収益	1,470	3,898	6,534	5,856	1,295	
親会社株主帰属利益	828	2,629	5,099	5,064	590	3,200
現金・預金	5,237	4,237	2,944	3,107	4,286	
総資産	98,063	117,725	134,846	142,786	147,766	
債務合計	44,586	54,763	58,546	57,198	57,975	
純有利子負債	39,349	50,526	55,602	54,091	53,689	
負債総額	63,503	77,622	85,966	85,471	86,849	
株主資本	32,990	38,338	46,829	55,056	58,648	
営業活動によるキャッシュフロー	9,107	600	10,566	18,343	14,928	
設備投資額	6,765	6,737	9,174	10,914	9,005	
投資活動によるキャッシュフロー	-6,669	-6,712	-8,174	-10,702	-8,834	
財務活動によるキャッシュフロー	-447	4,751	-4,130	-7,782	-5,268	
フリーキャッシュフロー	3,118	-5,212	2,362	8,539	7,068	
ROA (%)	0.85	2.44	4.04	3.65	0.41	
ROE (%)	2.51	7.37	11.98	9.94	1.04	
EPS (円)	30.5	96.7	187.5	167.4	17.9	96.8
BPS (円)	1,213.7	1,409.8	1,722.1	1,687.4	1,774.6	
一株当たり配当(円)	9.00	28.00	47.00	51.00	53.00	53.00
発行済み株式数 (百万株)	27.44	27.44	27.44	32.88	33.10	

出所：同社資料より Omega Investment 作成

株価推移



財務データI（四半期ベース）

単位: 百万円	2023/12		2024/12				2025/12		
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
[損益計算書]									
売上高	37,718	36,739	36,313	36,752	36,470	34,442	35,390	35,780	36,906
前年同期比	-2.7%	-2.4%	2.1%	-2.4%	-3.3%	-6.3%	-2.5%	-2.6%	1.2%
売上原価	31,752	32,584	32,014	32,263	31,656	30,037	31,007	30,524	31,618
売上総利益	5,966	4,155	4,299	4,489	4,814	4,405	4,383	5,256	5,288
粗利率	15.8%	11.3%	11.8%	12.2%	13.2%	12.8%	12.4%	14.7%	14.3%
販管費	3,090	3,006	3,218	3,353	3,091	2,713	3,151	3,059	3,154
EBIT（営業利益）	2,876	1,149	1,081	1,136	1,723	1,692	1,232	2,197	2,134
前年同期比	-8.5%	-56.3%	-51.1%	-56.2%	-40.1%	47.3%	14.0%	93.4%	23.9%
EBITマージン	7.6%	3.1%	3.0%	3.1%	4.7%	4.9%	3.5%	6.1%	5.8%
EBITDA	5,283	3,718	3,707	3,956	4,552	4,439	3,809	5,618	4,662
税引前収益	1,426	387	464	268	951	-389	802	1,372	1,455
当期利益	1,060	757	313	114	710	-703	580	1,053	965
少数株主損益	-23	53	-35	-23	-46	-52	-5	-29	-45
親会社株主帰属利益	1,083	702	348	137	756	-652	585	1,082	1,010
前年同期比	-47.8%	-66.0%	-71.8%	-93.3%	-30.2%	-192.9%	68.1%	689.8%	33.6%
利益率	2.9%	1.9%	1.0%	0.4%	2.1%	-1.9%	1.7%	3.0%	2.7%
[貸借対照表]									
現金・預金	6,439	3,107	6,002	5,156	4,750	4,286	6,087	5,429	12,256
総資産	149,591	142,786	152,361	159,600	143,335	147,766	144,110	142,062	151,308
債務合計	57,166	57,198	63,785	65,509	58,303	57,975	58,367	57,039	62,193
純有利子負債	50,727	54,091	57,783	60,353	53,553	53,689	52,280	51,610	49,937
負債総額	85,870	85,471	92,128	95,474	85,403	86,849	85,709	83,098	90,181
株主資本	61,426	55,056	57,875	61,653	55,751	58,648	56,205	56,801	58,947
[収益率 %]									
ROA	4.41	3.65	2.89	1.46	1.33	0.41	0.56	1.17	1.38
ROE	11.79	9.94	7.90	3.74	3.32	1.04	1.45	2.99	3.53
[一株当り指標: 円]									
EPS	33.2	21.5	10.7	4.2	22.9	-19.7	17.7	32.7	30.6
BPS	1,882.6	1,687.4	1,773.8	1,867.5	1,687.0	1,774.6	1,700.6	1,718.1	1,783.0
一株当り配当	0.00	28.00	0.00	26.00	0.00	27.00	0.00	26.00	0.00
発行済み株式数 (百万株)	32.88	32.88	32.88	33.04	33.10	33.10	33.10	33.11	33.11

出所：Omega Investment 作成

財務データ（通期ベース）

単位: 百万円	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
[損益計算書]										
売上高	86,236	81,052	90,153	97,538	94,283	84,417	104,920	138,600	147,672	143,978
前年同期比	11.2%	-6.0%	11.2%	8.2%	-3.3%	-10.5%	24.3%	32.1%	6.5%	-2.5%
売上原価	71,628	66,191	75,019	82,192	81,414	73,319	89,563	119,298	126,561	125,970
売上総利益	14,608	14,861	15,134	15,346	12,869	11,098	15,357	19,302	21,111	18,008
粗利率	16.9%	18.3%	16.8%	15.7%	13.6%	13.1%	14.6%	13.9%	14.3%	12.5%
販管費	10,371	8,507	8,837	9,694	9,330	8,798	9,688	11,319	12,282	12,375
EBIT（営業利益）	4,237	6,354	6,297	5,652	3,539	2,300	5,669	7,983	8,829	5,633
前年同期比	26.7%	50.0%	-0.9%	-10.2%	-37.4%	-35.0%	146.5%	40.8%	10.6%	-36.2%
EBITマージン	4.9%	7.8%	7.0%	5.8%	3.8%	2.7%	5.4%	5.8%	6.0%	3.9%
EBITDA	8,443	9,251	9,574	9,660	8,848	8,247	12,337	16,103	18,190	16,655
税引前収益	2,932	5,469	5,697	4,061	2,184	1,470	3,898	6,534	5,856	1,295
当期利益	2,188	3,844	4,628	2,531	1,596	839	2,695	5,168	5,102	434
少数株主損益	156	178	123	110	13	11	66	68	37	-156
親会社株主帰属利益	2,032	3,666	4,504	2,420	1,582	828	2,629	5,099	5,064	590
前年同期比	51.0%	80.4%	22.9%	-46.3%	-34.6%	-47.7%	217.5%	94.0%	-0.7%	-88.3%
利益率	2.4%	4.5%	5.0%	2.5%	1.7%	1.0%	2.5%	3.7%	3.4%	0.4%
[貸借対照表]										
現金・預金	3,569	3,546	5,375	4,098	3,286	5,237	4,237	2,944	3,107	4,286
総資産	67,876	69,007	84,366	94,277	96,561	98,063	117,725	134,846	142,786	147,766
債務合計	33,879	30,611	35,836	40,206	43,646	44,586	54,763	58,546	57,198	57,975
純有利子負債	30,310	27,065	30,461	36,108	40,360	39,349	50,526	55,602	54,091	53,689
負債総額	49,207	46,982	54,242	58,835	61,963	63,503	77,622	85,966	85,471	86,849
株主資本	17,411	20,629	28,570	33,829	33,013	32,990	38,338	46,829	55,056	58,648
[キャッシュフロー計算書]										
営業活動によるキャッシュフロー	5,515	8,291	3,658	4,672	8,732	9,107	600	10,566	18,343	14,928
設備投資額	4,448	5,024	9,511	9,610	8,302	6,765	6,737	9,174	10,914	9,005
投資活動によるキャッシュフロー	-4,366	-4,961	-9,254	-15,153	-8,133	-6,669	-6,712	-8,174	-10,702	-8,834
財務活動によるキャッシュフロー	-1,054	-3,016	7,389	9,477	-1,261	-447	4,751	-4,130	-7,782	-5,268
フリーキャッシュフロー	1,137	3,941	-5,173	-3,769	1,379	3,118	-5,212	2,362	8,539	7,068
[収益率 %]										
ROA	2.95	5.36	5.87	2.71	1.66	0.85	2.44	4.04	3.65	0.41
ROE	11.98	19.27	18.31	7.76	4.74	2.51	7.37	11.98	9.94	1.04
当期利益率	2.36	4.52	5.00	2.48	1.68	0.98	2.51	3.68	3.43	0.41
資産回転率	1.25	1.18	1.18	1.09	0.99	0.87	0.97	1.10	1.06	0.99
財務レバレッジ	4.07	3.60	3.12	2.86	2.86	2.95	3.03	2.97	2.72	2.56
[一株当り指標: 円]										
EPS	87.5	157.9	176.4	90.2	58.3	30.5	96.7	187.5	167.4	17.9
BPS	750.1	888.8	1,069.6	1,250.0	1,216.1	1,213.7	1,409.8	1,722.1	1,687.4	1,774.6
一株当り配当	26.00	34.00	45.00	27.00	24.00	9.00	28.00	47.00	51.00	53.00
発行済み株式数 (百万株)	23.94	23.94	27.44	27.44	27.44	27.44	27.44	27.44	32.88	33.10

出所：Omega Investment 作成



General disclaimer and copyright

本レポートは当該企業への取材や決算資料等を元に作成・表示したのですが、その内容及びデータの正確性、完全性、信憑性を保証するものではありません。本レポートは、情報提供のみを目的としており、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。オメガインベストメントは、本レポートの使用により発生した結果について一切の責任を負うものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への取材を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はオメガインベストメントのリサーチによるものです。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はオメガインベストメントに帰属します。配布、譲渡、複製、及び転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。